

平成29年度
事業報告及び決算

平成29年4月1日

）

平成30年3月31日

公益財団法人高知市文化振興事業団

目 次

平成 29 年度 事業報告

I 法人の概況

1 設立年月日	1
2 定款に定める目的	1
3 定款に定める事業内容	1
4 主たる事務所の状況	1
5 所管官庁に関する事項	1
6 理事会・評議員会等に関する事項	1
7 役員等に関する事項	2
8 職員に関する事項	3
9 会員の状況	3

II 事業の状況

1 平成 29 年度事業執行基本方針	4
2 事業実施に係る重要な契約に関する事項	5
3 自主文化事業	5
4 高知市文化祭事業（高知市委託事業）	9
5 中央公民館事業（高知市委託事業）	11
6 横山隆一記念まんが館事業（高知市委託事業）	13

平成 29 年度決算

1 財務諸表	
(1) 貸借対照表	17
(2) 損益計算書（正味財産増減計算書）	18
(3) 損益計算書（正味財産増減計算書）内訳表	20
2 財務諸表に対する注記	22
3 附属明細書	24
4 財産目録	25

監査報告書

平成29年度事業報告

I 法人の概況

1 設立年月日

昭和59年5月30日（平成24年4月1日に公益財団法人に移行）

2 定款に定める目的

市民の文化活動の振興並びに市民の幅広い学習活動や学習成果の活用等に資する事業を行い、もって豊かな市民文化の創造と文化的な都市づくりに寄与することを目的とする。

3 定款に定める事業内容

- (1) 市民の文化活動の振興に資する展覧会、演奏会、発表会、講演会等の開催
- (2) 学術研究の助成及び出版物の発行
- (3) 美術品・文化財等の収集、保存
- (4) 市民の自主的文化活動の助成
- (5) 市民文化の振興に関する調査研究
- (6) 高知市の委託を受けて行う市民の生涯学習活動の振興に関する事業の実施
- (7) その他定款に定める目的を達成するために必要な事業

4 主たる事務所の状況

高知市九反田2番1号 高知市文化プラザかるぼーと8階

5 所管官庁に関する事項（設立許可及び指導監督に関する権限を有する所管官庁名）

高知県文化生活スポーツ部文化振興課

6 理事会・評議員会等に関する事項

理事会・評議員会の開催状況等

議決年月日	区分	議決事項
29. 5. 26	第1回理事会	(第1号議案)平成28年度事業報告及び決算について (第2号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団定時評議員会の開催について
29. 6. 13	定時評議員会	(第1号議案)平成28年度決算について (第2号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団 評議員の選任について (第3号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団 監事の選任について
29. 7. 13	理事会決議事項のみなし決議	(提案事項1)公益財団法人高知市文化振興事業団職員就業規程の一部を改正する規程案 (提案事項2)公益財団法人高知市文化振興事業団臨時職員就業規程の一部を改正する規程案 (提案事項3)公益財団法人高知市文化振興事業団職員給与規程の一部を改正する規程案 (提案事項4)公益財団法人高知市文化振興事業団処務規程の一部を改正する規程案 (提案事項5)平成29年度事業計画の一部を変更する案
29. 12. 5	第2回理事会	(第1号議案) 公益財団法人高知市文化振興事業団職員就業規程の一部を改正する規程案

		(第2号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団職員給与規程の一部を改正する規程の一部を改正する規程案 (報告事項)平成29年度職務執行状況中間報告
29.12.20	理事会決議事項の みなし決議	(提案事項1)公益財団法人高知市文化振興事業団職員給与規程の一部を改正する規程案 (提案事項2)公益財団法人高知市文化振興事業団常勤役員の報酬等に関する規程の一部を改正する規程案
30.3.1	第3回理事会	(第1号議案)平成30年度事業計画及び予算について (第2号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団個人情報保護規程の一部を改正する規程案
30.3.23	理事会決議事項の みなし決議	(提案事項1)公益財団法人高知市文化振興事業団事務局管理職員の選任について (提案事項2)公益財団法人高知市文化振興事業団職員の短時間勤務制度を創設するための関係規程の整備に関する規程案 (提案事項3)公益財団法人高知市文化振興事業団会計規程の一部を改正する規程案 (提案事項2)公益財団法人高知市文化振興事業団団印規程の一部を改正する規程案

※ みなし決議の項の「議決年月日」は、決議があったものとみなされた日

7 役員等に関する事項 (平成30年3月31日現在)

(1) 役員

役職名	氏名	就任日	常勤・非常勤	現職等
理事長	西山 彰一	H28. 6. 28	非常勤	宇治電化学工業(株)代表取締役社長
副理事長	横田 寿生		〃	高知市教育長
専務理事	高橋 政明		常勤	
理事	受田 浩之		非常勤	高知大学副学長 地域連携センター長
〃	海老塚 和秀		〃	竹林寺住職
〃	佐竹 新市		〃	学校法人龍馬学園理事長
〃	田島 真紀		〃	認定特定非営利活動法人高知こどもの図書館理事
〃	山岡 良仁		〃	公益財団法人日本教育公務員弘済会高知支部長
〃	吉本 千恵	〃	協同組合帯屋町筋理事	
監事	内川 新吾	H29. 6. 13	〃	(株)四国銀行地域振興部長
〃	橋本 和明	H28. 6. 28	〃	高知市財務部長

(2) 評議員

氏名	就任日	常勤・非常勤	他の法人等の代表状況等
井上 良介	H28. 6. 28	非常勤	(株)テレビ高知代表取締役社長
長瀧 正隆	H29. 6. 13	〃	高知県経営者協会専務理事
浜田 正博	H28. 6. 28	〃	(公財)高知県文化財団理事長
弘瀬 優	H29. 6. 13	〃	高知市総務部長
古谷 純代	H28. 6. 28	〃	高知サンライズホテル専務取締役
松岡 さゆり		〃	元高知県文化生活部副部長
三谷 英子		〃	学校法人三谷学園 RKC調理製菓専門学校校長
宮田 速雄		〃	高知新聞社代表取締役社長
脇口 宏		〃	高知大学学長

(3) 顧問

氏名	就任日	常勤・非常勤	他の法人等の代表状況等
橋井昭六	H24. 5. 25	非常勤	元高知市文化振興事業団理事長
森本忠彦	H28. 5. 31	〃	(株)高知教弘代表取締役

8 職員に関する事項 (平成30年3月31日現在)

所属	氏名等
事務局	事務局長 松内裕子
企画事業課	課長 田内健 課長補佐1人 主幹2人 職員8人 臨時職員5人 計17人
横山隆一記念まんが館	館長 永野貴代美 副館長1人 係長1人 職員2人 臨時職員3人 計8人
合計	26人(うち財団職員15人, 高知市派遣職員2人, 臨時職員8人, 研修派遣職員1人(高知市へ))

9 会員の状況 (平成30年3月31日現在)

種類	人数	会費収入
サポーターズクラブ C u l ちゃーず	82名	243,000円

Ⅱ 事業の状況

1 平成29年度事業執行基本方針

高知市文化振興事業団は、昭和59年の設立以来、市民による芸術・文化の創造活動の日常化や文化の時代にふさわしい高知の文化活動の活性化を目指し、高知市における文化振興の実質的な推進母体としての役割を果たしてきた。

高知市文化プラザかるぼーと開館以降は、高知市から中央公民館事業や横山隆一記念まんが館事業等を委託されたことにより、市民の多様な生涯学習活動を支えるとともに、高知のまんが文化振興の推進役として重要な役割も担っている。

この間、芸術・文化を取り巻く状況が大きく変化したことから、平成26年に事業団設立30周年を迎えたことを契機として、新たな事業推進指針を定めた。新指針では「市民による芸術・文化の創造活動の日常化」を基本理念と定め、高知市文化振興ビジョンとの整合を図りながら、市民文化の新たな創造を目指すこととし、平成29年度は次の基本方針によって各種事業の効果的な展開を図るものとする。

【平成29年度の基本方針】

1 自主文化事業

新事業推進指針に定めた基本理念である「市民による芸術・文化の創造活動の日常化」を実現するため、次の4つの目標に沿って事業を実施し、市民が誇りを持って日常的に芸術・文化の創造活動に向き合える土壌づくりに取り組む。

各種事業の実施に当たっては、「芸術文化を通じた地域づくり」も視野に入れるなど、高知市文化振興ビジョンとの整合を図ることとし、学校や地域などへのアウトリーチ活動やワークショップ活動は、高知市文化振興ビジョン策定以降の実績を検証し、一層の充実を図るとともに、事業団ならではのネットワークを活かして市民や学校教育との協働・連携を積極的に進める。

目標1 つながる・つなげる～「市民協働・連携の推進」

目標2 生み出す～「次世代につなぐ高知の文化資産の継承・創造・発信」

目標3 育む～種をまき続け、ともに育つ「きっかけづくりと人材育成」

目標4 すそ野を広げる～「優れた芸術・文化の提供による鑑賞者の育成」

2 文化祭事業

各種文化団体や市民に作品発表や公演機会を提供して、市民による文化活動を支援するとともに、芸術文化の鑑賞の機会を創造し、本市の文化の振興と向上を図る。

3 中央公民館事業

中央公民館の運営による多彩な生涯学習活動の場を提供することを通じて、市民による自発的な地域の活性化に結び付く取組を進める。

4 まんが館事業

横山隆一記念まんが館の開館15周年に当たり、収蔵品公開の企画展を実施し、横山隆一の顕彰と高知市のまんが文化振興を図るとともに、まんが文化に関わる人材の育成に取り組む。また、本年3月から県内で「志国高知 幕末維新博」が開催されることから、まんが王国・土佐推進協議会と連携した関連企画展を開催する。こうちまんがフェスティバルについては、15回目を迎えることから一層の充実を図る。入館者の増加対策として、県外観光客向けの旅行商品の造成に取り組むとともに、28年度中に整備した多言語対応を活かして訪日外国人観光客の誘致を促進する。

こうした取組を通じて「まんが王国土佐」の確立・強化に取り組む他、県や民間の企画とも共同してまんが文化の活性化を進める。

2 事業実施に係る重要な契約に関する事項（1件500万円以上の契約）

No.	契約年月日	相手方	決算金額	契約期間	契約内容
1	H29. 4. 1	高知市長 高知市教育長	39,381,603円	H29. 4. 1～H30. 3. 31	高知市立中央公民館及び横山隆一記念まんが館運営業務委託
2	H29. 4. 1	高知市教育長	7,108,000円	H29. 4. 1～H30. 3. 31	高知市文化祭事業委託
3	H29. 4. 1	高知市教育長	50,978,821円	H29. 4. 1～H30. 3. 31	高知市立中央公民館事業委託
4	H29. 4. 1	高知市教育長	43,090,000円	H29. 4. 1～H30. 3. 31	横山隆一記念まんが館事業委託
5	H26. 7. 1	イヨテツケーターサービス(株) 高知営業所	*契約額 20,520,000円 (月額570,000円)	H26. 7. 1～H29. 6. 30	横山隆一記念まんが館受付案内等業務委託 (No.1に係る再委託 29年度分決算額1,710,000円)
6	H29. 7. 1	伊予鉄総合企画(株)高知営業所	*契約額 23,040,000円 (月額640,000円)	H29. 7. 1～H32. 6. 30	横山隆一記念まんが館受付案内等業務委託 (No.1に係る再委託 29年度分決算額5,760,000円)
7	H29. 7. 7	(公社)大阪フィルハーモニー協会	6,900,000円	H29. 7. 7～H29. 11. 9	井上道義指揮 大阪フィルハーモニー交響楽団コンサート, アウトリーチ業務委託

3 自主文化事業

文化振興ビジョンの「文化振興の具体的な進め方」との相関性を図りながら、事業推進指針に掲げた基本理念を実現するための4つの目標に基づき、話題性や多様性のあるプログラムの提供を行った。

(1) 目標1 つながる・つなげる～「市民協働・連携の推進」

市民や関係団体などの協働のパートナーの活動を尊重しながらサポートし合い、「文化の協働」を推進するとともに、創造活動を通じた子どもたちの社会参加を促す事業を実施した。

事業名	会場	期日	入場者等	備考
キッズフリーマーケット2017	ギャラリー	7.9(日)	約1,000人	協賛・協力：株式会社高知銀行
ワンハーツ・スティールパンオーケストラ15周年企画				
コンサート 高知のスティールパン祭～初々しい編 高知でスティールパン祭～15周年編	小ホール	7.29(土)	90人	上東パンの学校(上東を愛する会)共催
		7.30(日)	171人	
演奏体験ワークショップ パンの学校inかるぼーと	中央公民館 軽運動室	4.8(土)～7.15(土) 合計8回	9人	(公助)高知市御幸生文化事業助成事業
とさつ子タウン2017	ギャラリー	8.19(土)・20(日)	409人	とさつ子タウン実行委員会等3団体と主催
高知街ラ・ラ・ラ音楽祭2017 ラ・ラ・ラ春まつり	市内10か所	9.17(日)	台風18号のため中止	高知街ラ・ラ・ラ音楽祭2017実行委員会主催
	市内4か所	3.3(土)・4(日)	6,500人	
かるぼーと大階段合唱コンサート	大階段	10.31(火)	100人	かるぼーと指定管理者(共同企業体)主催

《事業概要》

- ・ **キッズフリーマーケット2017** 子どもたちが、自主的にお金の大切さやモノの価値、コミュニケーションを学ぶ場として開催。200ブース483名の申し込みがあり、抽選で110ブース260名の子どもたちが出店。出店者・入場者(買い物客)双方の自主性に任せた場作りを演出し、学校では学べないことを子どもたちに体験してもらった。協賛・協力：株式会社高知銀行

ワンハーツ・スティールパンオーケストラ15周年企画～パンの学校inかるぼーと・スティールパン祭(初々しい編・15周年編) 「高知のスティールパン祭・初々しい編」「高知でスティールパン祭・15周年編」と題した2公演を行った。「初々しい編」では、4月に

開設した「演奏体験ワークショップ パンの学校 in かるぽーと」で練習してきた小学4年生から中学2年生の9人の子どもたちが、指導した山村誠一校長と上東を愛する会と共演し、4か月の成果を披露した。

「15周年編」では、クラシック、昭和歌謡、ラテン、またよさこいなどの高知の定番曲を聞きながら、体が自然とリズムを刻み、老若男女が一体となった地元のお祭りのようなコンサートを実現できた。(公財)高知新聞厚生文化事業団助成事業

とさつ子タウン2017 地域の将来を担う子どもたちの育成事業。小学4年生から中学生までの異年齢の子どもたちが創る仮想社会の中で、子どもたち自身の力でまちを創り、様々な仕事に従事し得た収入(通貨)で納税するなどの行為を体験し社会の仕組みを知る機会を提供した。また、過去の参加者が高校生・大学生のボランティアスタッフとして参加し、運営する学生の人材育成面でも成果が見られた。

* 主催3団体:「とさつ子タウン」実行委員会・認定特定非営利活動法人NPO高知市民会議・高知市市民活動サポートセンター

高知街ラ・ラ・ラ音楽祭2017(中止) 中心商店街にステージを設け、公募によるミュージシャンが演奏する音楽祭で16回目となる。県内外から選ばれた117組に加え、恒例となった高校生バンドの出演を予定していたが、台風接近の影響を受け安全を考慮して中止。

ラ・ラ・ラ春まつり 例年どおり3月に行われた「土佐の『おきやく』」の中のイベント「ラ・ラ・ラ春まつり」で秋に出演予定だった101組が市内4か所のステージに上がった。

かるぽーと大階段合唱コンサート 高知市文化プラザ共同企業体(かるぽーと指定管理者)に協力して開催。中学校のコーラス部から市民グループまで5団体が出演した。

(2) 目標2 生み出す～「次世代につなぐ高知の文化資産の継承・創造・発信」

高知に紡がれてきた美術、映像、まんが、文芸作品などの有形、無形の文化資産を継承するとともに、高知ならではの文化を創造し発信するため、中央や世界で活躍するアーティストとともに作品を創り上げる事業等を実施した。

事業名	会場	期日	入場者等	備考	
「身体・言葉・音楽によるダンスパフォーマンス『人体について』」	大ホール	1.21(日)	32人	地域創造:公共ホール現代ダンス活性化支援事業	
	アウトリーチ	高知大学	9.22(金)		6人
	ワークショップ (「カラダ」についての基礎の基礎)	中央公民館和室	9.23(土)		20人
	アウトリーチ	土佐中学高等学校 高知道手前高等学校	1.15(月)・16(火)		30人
第7回高知の音楽活性化事業 DUAL KOTO×KOTOコンサート	大ホール	2.24(土)	300人		
	アウトリーチ	小高坂小 瀬江南小 土佐中 高 榎形南園	2.22(木)・23(金)		307人
演劇「報われません、勝つまでは」土佐弁Ver	小ホール	3.24(土)・25(日)	540人	地域創造:地域の文化・芸術活動助成事業	
	ワークショップ	中央公民館和室 絵画室 観望・陶芸室	3.17(日)		16人
第34回写真コンテスト・高知を撮る	ギャラリー	3.20(火)～25(日)	513人	入選作品展示65点	
第28回高知出版学術賞	—	3.29(木)	—	推薦図書12点	

《事業概要》

「身体・言葉・音楽によるダンスパフォーマンス『人体について』」 地域創造による公共ホール現代ダンス活性化支援事業の最終年度事業。「表現の楽しさを知るきっかけを生み出す」ことを目標に3か年間、事業に取り組んだ。最終年度は「幅広い市民の参加」を目指して、各地でコミュニティダンス作品を多く手掛けてきた山田珠実氏を招いて実施した。アウトリーチ・ワークショップ等を行ったほか、より多くの市民が現代ダンスに

触れる機会と体験してもらうため、エキストラダンサーを公募した。大ホールの舞台と客席を逆転させる演出などは観客にとって新鮮味のある舞台観賞の機会となり、市民に多様なジャンルの舞台芸術を気軽に楽しんでもらえる環境づくりの一端を担った。地域創造：公共ホール現代ダンス活性化支援事業

第7回高知の音楽活性化事業 DUAL KOTO×KOTOコンサート 平成21年度から継続的に取り組んでいる音楽活性化事業。邦楽器の箏の魅力伝えるため、市内の小中学校でのアウトリーチ、幼稚園ではミニコンサートを実施し、文化施設に足を運ぶ機会が少ない子どもや学生たちに生の音楽を提供した。また、土佐女子中学高等学校では邦楽部で練習・指導を行い、3日間の滞在の最終日に大ホールでコンサートを開催した。

演劇「報われません、勝つまでは」土佐弁Ver. 劇作家・演出家の田上豊氏と俳優・日高啓介氏を招聘し、1か月間の滞在制作を行い、オーディションにより選ばれた高知の現役高校生と社会人のダブルキャストにより、田上氏の代表作を上演した。高校生が制作に参加したことから、ワークショップ参加者や公演来場者に若年層が目立ち、また共通入場券や午前公演、託児の実施など、観劇環境を多岐に整えたことで表現者の育成に加え新規鑑賞者の開拓に大きな成果があった。地域創造：地域の文化・芸術活動助成事業

第34回写真コンテスト・高知を撮る 過去から現在に至るまでの高知県内の出来事や風景、人々の暮らしを写真で記録し、高知の様々な表情を伝えるとともに、未来の高知のあるべき姿を考える。受賞作品展の初日に表彰式を行った。応募状況、受賞作品等は次のとおり。

募集期間	応募総数	各賞
12. 1 ～ 1. 31	記録写真部門:73点 記録性を持った高知県に関する写真 ・昭和以前の部： 10人14点 ・平成の部： 43人59点 I LOVE 高知部門： 61人180点 撮影者の好きな高知の風景・風俗等を表現した写真(1年以内に撮影)	審査：2. 7 表彰式：3. 20(入選作品展初日)
		【特選】
		記録写真部門
		昭和以前の部 嫁ぐ日の朝 窪田 洋一 平成の部 ひそかに残る小さな昭和 片岡 高輔 I LOVE高知部門 神様の結婚式 辻 慶二 負けてません!しかめっ面 濱本 秀雄
		【その他の作品数】
		記録写真部門
		昭和以前の部 準特選：3, 入選：4
		平成の部 準特選：7, 入選：17
		I LOVE高知部門 準特選：10, 入選：22

第28回高知出版学術賞 高知における学術研究を振興し、県勢の進展に資することを目的として、平成29年における最も優れた学術出版に「高知出版学術賞」を授与した。

募集期間	推薦数	審査日	表彰式
12. 1～ 1. 31	12点	2. 13・3. 7	3. 29(木)

【受賞作品】

賞	作 品 名	著 編 者	出版社
出版学術賞	『高知の部落史』	高知県部落史研究会 編	解放出版社刊
	『薬害エイズ事件の真相』	長山 淳哉 著	緑風出版刊
特別賞	『来者の群像 大江清雄とハンセン病療養所の詩人たち』	木村 哲也 著	編集室 水平線刊

(3) 目標3 育む～種をまき続け、ともに育つ「きっかけづくりと人材育成」

文化に親しむきっかけづくりとしての事業や、新たな鑑賞者の育成、芸術文化活動の担い手を育てるための人材育成事業を実施した。

事業名	会場	期日	入場者等	備考
なんでもパーカッションととんでもサーカス	小ホール	4.30(日)	200人	
横坂源チェロ・リサイタル	小ホール	12. 8(金)	122人	(公財)朝日新聞文化財団助成事業
アウトリーチ	高知丸の内高等学校	12. 7(木)	60人	
高知市文化振興事業団企画展Vol. 2 「撮ること、描くこと、—杉本春奈・上村菜々子作品展」	ギャラリー	1.10(水)～21(日)	616人	
杉本春奈・上村菜々子ギャラリートーク		1.21(日)	約50人	
美術アドバンスドセミナー「アーティストのための写真講座—自分の作品を上手に撮る技術を学ぶ—」	中央公民館絵画室	2.11(日)・12(月)	5人	
アーティストバンク	—	通年	—	登録数67件

《事業概要》

なんでもパーカッションととんでもサーカス 世界的パーカショニスト・ヤヒロトモヒロのパーカッションとリズムサーカスのくるくるシルクDXのコラボレーション公演。パーカッションのリズムに乗せて次から次へと飛び出してくる奇想天外なパフォーマンスと、世界の珍しい楽器紹介や観客参加のパントマイム体験も行った。

横坂源チェロ・リサイタル 国際舞台で活躍する若手チェリスト・横坂源のソロリサイタル。無伴奏のチェロの演奏会が珍しいことから、新しい観客の掘り起こしにつながった。県内で唯一、音楽専攻科のある丸の内高校でアウトリーチを行い、音楽科の生徒や楽器を指導する講師らが参加した。(公財)朝日新聞文化財団助成事業。

高知市文化振興事業団企画展Vol. 2 「撮ること、描くこと、—杉本春奈・上村菜々子作品展」 若手美術家支援事業の一環として取り組む企画展。写真と絵画のコラボ展とし、同一のモチーフを写真・絵画作品それぞれで展示する。写真作品に絵画技法を施すなど、「コラボレート」を文脈とした作品展を実施。最終日には2人の作家によるギャラリートークを行い、50人を超える聴衆が聞き入った。絵画作家の上村菜々子は、第8回美術作品コンクール最優秀賞受賞者。

美術アドバンスドセミナー「アーティストのための写真講座—自分の作品を上手に撮る技術を学ぶ—～撮影からアウトプットまで～」 制作の技術・技法のみを学ぶことから次の段階として、自らの力で作品を発表していく力をつけてもらうことを目的に、また本セミナーの今後を考えるテストケースとして企画した。作品発表経験者を対象に、自分の作品を撮影することを通して「客観的」にとらえ、「魅せる・伝える」ことの重要性を認識してもらい、今後の制作・作家としてのレベルアップを図れる講座とした。

アーティストバンク 地域で活動するアーティストのプロフィールや公演情報などを集約し、広く情報発信している。年度末の一斉調査・更新のほか随時更新を行った。

(4) 目標4 すそ野を広げる～「優れた芸術・文化の提供による鑑賞者の育成」

優れた芸術・文化の鑑賞機会を幅広く提供し、鑑賞者を育成するとともに、芸術・文化を理解する市民のすそ野を広げる事業を実施した。

事業名	会場	期日	入場者	備考
ジョン・ケアード演出「ハムレット」	大ホール	5.10(水)	969人	文化庁助成事業(北九州市芸術奨励)
東京楽竹団コンサート	大ホール	8.27(日)	250人	
ワークショップ	中央公民館 彫刻・陶芸室	8.26(土)	14人	
井上道義指揮 大阪フィルハーモニー交響楽団コンサート	大ホール	11.8(水)	410人	自治総合センター による助成事業
アウトリーチ	五台山保育園	11.9(木)	130人	
劇団四季 こころの劇場 ミュージカル「ガンバの大冒険」	大ホール	2.15(木)・16(金)	2,580人	劇団四季等共催 市内小学6年生 無料招待事業

《事業概要》

ジョン・ケアード演出「ハムレット」 内野聖陽，貫地谷しほり，浅野ゆう子ら14人の俳優が出演。英国ロイヤル・シェイクスピア・カンパニーの名誉アソシエート・ディレクター，世界的名匠ジョン・ケアード演出による。圧倒的な役者の存在感に満席の観客が魅せられた。文化庁「劇場・音楽堂等間ネットワーク構築支援事業」助成事業。

東京楽竹団コンサート 楽団のメンバー自らが竹を切って楽器を作り演奏する「東京楽竹団」のコンサートを開催。竹だけで創り出される音とは思えない低音高音の響きに驚かされた。コンサートの前日に竹楽器を作るワークショップを実施し，参加者は作った楽器をもってコンサートにゲスト出演した。

井上道義指揮 大阪フィルハーモニー交響楽団コンサート 今年創立70周年を迎えた関西を代表するオーケストラの公演。日本を代表する指揮者井上道義，高知出身の大フィル首席トランペット奏者秋月孝之両氏をはじめとして，熱い演奏を披露した。五台山保育園では，楽器紹介をしたり一緒に歌ったりなど，体験型のアウトリーチを行った。自治総合センター助成事業。

劇団四季 こころの劇場・ミュージカル「ガンバの大冒険」 劇団四季，一般財団法人舞台芸術センターとの共同主催事業。市内の小学6年生を無料招待。子どもたちに「命の尊さ」「信じあう喜び」「人を思いやる心」など生きていく上で大切なことをミュージカルを通して語りかける。今年は37校の2,423人の児童ほか，3公演を2,500人余が鑑賞した。

(5) 出版事業

既刊の出版物を書店等を通じて販売。計32点，322冊を販売した。

(6) 広報

- ① 機関誌「文化高知」 No.197（5月号）～No.202（3月号）を発行。
- ② その他の広報 かるぽーと広報「年間行事案内」や高知市広報「あかるいまち」や地元情報誌の告知枠，マスコミへの取材依頼による告知記事等を通して，各種事業の広く周知し，文化事業の広報に努めている。また，ホームページだけでなく本年度からfacebookをたちあげ，さらなるPRに取り組むとともに，サポーターズクラブ「Cu1ちゃーず」の会員増に努めている。

4 高知市文化祭事業（高知市委託事業）

(1) 活動支援事業

文化祭参加団体・行事数が減少傾向にある中、市民主体の芸術文化活動の活性化と質の向上のための助成事業を実施した。

- 参加行事総数：38行事（助成対象団体数：37団体）
- 助成総額：2,247,300円

(2) 文化祭開幕行事

高知市文化協会に委託し、高知マンドリン土曜日会を中心とした舞台「マンドリンオーケストラが描く幻想と物語」を制作。ゲスト出演のピアニストとマンドリンオーケストラの競演と、「長谷雄卿絵巻による音楽物語『朱雀門』」の2部からなる公演を開催し「第69回高知市文化祭」の幕開けを飾った。

事業名	会場	期日	入場者	備考
第69回高知市文化祭開幕行事 「マンドリンオーケストラが描く幻想と物語」	大ホール	4.9(日)	460人	主催：文化祭執行委員会他 高知マンドリン土曜日会他出演者45人

(3) 高知市展

5月27日（土）から6月11日（日）の会期でアンデパンダン（公募・無審査）方式による美術展を開催。絵画・書道・彫刻・写真など10部門の作品と姉妹都市である北海道北見市との交流作品31点を展示した。関連イベントとして、6月4日（日）に小中学生を対象とした体験イベント「こどもアートまつり あなたダビンチ ぼくピカソ」のほか、会期前・会期中に講習会・研究会を行い出品者及び鑑賞者の研鑽の場も提供した。また本年は「きたみ市民芸術祭」が70回を迎えたことから、通常の作品交流に加えて市展代表委員会による「きたみ市民芸術祭美術展」（高知市姉妹都市交流作品展）の視察・交流を行った。

事業名	会場	期日	入場者	備考	
第69回高知市展	市民ギャラリー 他	5.27(土)～6.11(日)	2,741人	出品585人717点, 北見市31点	
こどもアートまつり 「あなたダビンチ ぼくピカソ」	北側広場他 10ブース	6.4(日)	延べ3,939人	9部門参加	
講習会・研究会等	彫刻講習会(全身像コース)	絵画室	3.7(火)～4.2(日)	11人	彫刻専門部会
	彫刻講習会(頭像コース)	彫塑・陶芸室	4.4(火)～4.30(日)	10人	彫刻専門部会
	「一日作陶体験会」	彫塑・陶芸室	4.2(日)	20人	陶芸専門部会
	「丸台で組む帯締め」	和室	4.16(日)	15人	工芸専門部会
	「まんが家体験プレまんが絵師Lesson」	第2学習室	4.23(日)	8人	デザイン専門部会
	「琳派に挑戦！第2弾！～石州和紙に描く～」	絵画室	5.14(日)	14人	日本画専門部会
	「楽しい抽象画教室」	工芸室	5.14(日)	8人	絵画専門部会
	黒瀬陽平講演会「現代美術ってなんだろう」	第3学習室	5.28(日)	60人	先端美術専門部会
	デザイン作品研究会	市民ギャラリー	5.28(日)	14人	デザイン専門部会
	書道作品研究会		5.28(日)・6.10(土)	55人	書道専門部会
	アートディスカッション		6.11(日)	40人	絵画専門部会
	彫刻作品研究会		6.11(日)	30人	彫刻専門部会
	写真作品研究会		6.11(日)	20人	写真専門部会
	ペン字作品研究会		6.11(日)	10人	ペン字専門部会
日本画作品研究会	6.11(日)		15人	日本画専門部会	
陶芸作品研究会	6.11(日)		20人	陶芸専門部会	
第70回高知市展ポスターデザイン募集		締切30.1.5(金)	応募51人64点	デザイン専門部会	

5 中央公民館事業（高知市委託事業）

(1) 各種講座等事業

市民の学習ニーズの多様化・高度化に対応しつつ、社会教育、生涯学習に求められるものを把握し、各種講座では現代的課題に即したテーマを扱うことによって、多様な学習機会の提供に努めた。

事業名		会場	期日	受講者等	備考	
高知市民の大学	81期2コース	中央公民館 各講義室	4.4(火)～7.21(金)	224人		
	82期2コース		10.3(火)～30.2.16(金)	259人		
いきいきセカンド☆ライフ講座	前期3コース		4.11(火)～7.14(金)	232人	野外学習・淡路人形座他	
	後期3コース		10.6(金)～1.17(水)	238人	野外学習:中土佐町他	
市民学校	第189回(春)全28科目		5.16(火)～7.28(金)	490人		
	第190回(秋)全30科目		9.12(火)～12.1(金)	507人	2講座休講	
	年末特別教室		12.2(土)～12.26(火)	83人		
	作品展		市民ギャラリー	12.5(火)～12.10(日)	450人	来場者
市民講座	初夏5科目		中央公民館 各講義室	5.11(木)～7.15(土)	102人	
	秋冬4科目		10.15(日)～12.9(土)	89人		
高知市民頭脳スポーツ大会	入門講座	和室	5.7(日)	54人		
	本大会 (5競技)	中央公民館各講義室	6.18(日)	270人		
市民映画会	第182回	大ホール	6.23(金)・24(土)	710人		
	第183回		9.21(木)・22(金)	402人		
	第184回		30.1.25(木)・26(金)	452人		

(2) 第67回高知市夏季大学

10日間・10人の講師による講演会を開催し、7,990人が受講した。

開講日を繰り上げ土曜午後にも開講し、日曜、月曜を休講とする日程に変更して実施した。高校生・大学生を対象とした「トライアル聴講特別受講票（1講座300円）」での受講は延べ81人、当日券での受講者は延べ419人であった。

講演日	分野	講師	演題	受講者
7.18(火)	文化・芸術	映画監督 大友啓史	大政奉還150年 ～予測不能の時代 だからこそリョーマ!!	864人
19(水)	社会・生活	津田塾大学総合政策学部教授 萱野稔人	世界経済の真実	750人
20(木)	スポーツ・教育	株式会社鶴見総合体育研究所代表 白井勝晃	夢をつかみとるには ～金メダリスト・白井健三 育成方程式～	704人
21(金)	文学	作家・エッセイスト 阿川佐和子	箸休めの教え	1,164人
22(土)	社会・生活	キャスター 国谷裕子	「新しいものさし」で考えよう ～今、私が伝えたいこと～	1,112人
25(火)	スポーツ・人権	リオデジャネイロパラリンピックワイルドチアリーダー(車いす)ラグビー 日本代表主将 池透暢	生きた証を残すまで	626人
26(水)	社会・生活	ブリキのおもちゃ博物館館長 北原照久	夢の実現 ツキの10か条	657人
27(木)	文学・歴史	作家 門田隆将	「南国土佐を後にして」誕生秘話は、 現代に何を語りかけるのか	751人
28(金)	経済	株式会社三菱総合研究所理事長 プラチナ構想ネットワーク会長 小宮山宏	プラチナ社会に向けたイノベーション	606人
29(土)	政治・国際	大阪国際大学グローバルビジネス学部准教授 全日本おばちゃん党代表代行 谷口真由美	オッサン社会にもの申す! おばちゃん目線で世の中もかわる	756人
			合計	7,990人 799人/日

(3) 貸館事業

平成29年度の学習室の貸館の状況は下表のとおりで、過去最低であった平成26年度を境に上昇傾向にあった利用者数は減少したが、稼働率は0.5ポイント向上した。

年度 区分	29年度 (対28年度)	28年度 (対27年度)	27年度 (対26年度)
利用人数	121,454人 (▲6,024人 95.3%)	127,478人 (+9,287人 107.9%)	118,191人 (+7,568人 106.8%)
稼働率	38.5% (+0.5ポイント 101.3%)	38.0% (+2.3ポイント 106.4%)	35.7% (+1.1ポイント 103.2%)

稼働率40%の数値目標を設定し、平成29年4月から「高知市立中央公民館 貸館のしおり」を配布したことや指定管理者と連携を図るなど利用率の向上に努めたが、目標に対する達成率は96.25%に止まった。

6 横山隆一記念まんが館事業（高知市委託事業）

まんが館は、横山隆一の業績を広く顕彰するとともに、高知のまんが文化を継承することによって市民文化の振興に寄与することを目的としている。この目的を実現するため、隆一作品の展示、整理を行うとともに、様々なプログラムにより、市民がまんが文化に親しみ、ユーモア精神に触れ、ゆとりと交流を楽しみながら、知的・創造的な刺激を受ける場を提供するため、常設展示をはじめ、以下の事業を行った。

(1) 観覧者等の状況

平成29年度のまんが館の観覧者等の合計人数は、50,306人であった。平成28年度と比較して、観覧者数は1,836人、ライブラリー利用者数は3,815人増加した。観覧者数の増加分の多くは「ムーミン絵本の世界展」が占めた。

開館日数	展示室観覧者数			ライブラリー利用者数	合計	
	区分	常設展	企画展			小計
309日	有料	2,500人	6,729人	9,229人	—	9,229人
	無料	3,141人	2,459人	5,600人	35,477人	41,077人
	小計	5,641人	9,188人	14,829人	35,477人	50,306人

(2) 企画展

開館15周年にあたる29年度は、隆一資料のうち「珍コレクション」を点検・整理し直し、その成果を発表する機会としての収蔵品公開の企画展を行った。

また、民間企業との共催による企画展を開催し、集客に努めた。

事業名	会場	期日	入場者	備考
まんが・漫画・マンガ展！2017		4. 1(土)～4.9(日)	357人	28年度:3/18～
横山隆一記念まんが館開館15周年記念企画展	企画展示室			
隆一珍コレクション展～珍品・迷品・お蔵出し！～		4.29(土)～8.27(日)	1,541人	
ムーミン絵本の世界展～トーベ・ヤンソンの原作から、描きおろし新作絵本ができるまで～		9.16(土)～11.5(日)	5,736人	テレビ高知との共催
第13回4コマまんが大賞作品展		12. 2(土)～24(日)	393人	
志国高知 幕末維新博 関連企画 「まんがで読む！幕末維新展」		1.13(土)～3. 4(日)	765人	まんが王国・土佐推進協議会との共催
まんが・漫画・マンガ展！2018		3.17(土)～3.31(土)	396人	
		4. 1(日)～4.8(日)	203人	参考

《事業概要》

横山隆一記念まんが館開館15周年記念 隆一珍コレクション展～珍品・迷品・お蔵出し！～

開館15周年を記念し、これまで常設展示で一部しか公開できていなかった横山隆一の珍コレクション747点を一挙に公開する展覧会を開催した。珍コレクションは一品一品のユニークさもさることながら、数々の協力者があってこそその蒐集品が多く、隆一の交友関係の広さやその人柄が偲ばれる資料にもなっている。本展では、「珍コレクションのはじまり」「『歴史の証人』コレクション」「隆一交友録」「著名人ゆかりの品々」「隆一と仲間作コレクション」「日本の石、世界の石」など、コーナーを分けて様々な切り口で展示紹介した。開催期間中、次のイベントを実施した。

イベント名	日程	参加者（延べ）
やくみつるの珍宝談義	6. 11(日)	75人
やくみつる・左古文男サイン会	6. 11(日)	55人
横山隆雄氏によるギャラリートーク	7. 22(土)	20人
珍コレクションクイズ	7. 7(金)～8. 27(日)	195人

横山隆一記念まんが館開館15周年記念

ムーミン絵本の世界展～トーベ・ヤンソンの原作から、描きおろし新作絵本ができるまで～

開館15周年を記念し、テレビ高知との共催による全国巡回展を実施。子どもから大人まで一緒に楽しめるまんが・アニメ、そして絵本で展開されている「ムーミン」をとりあげた。原作者トーベ・ヤンソン亡き後、公認作家リーナ&サミ・カーラ夫妻が、トーベの世界観を尊重しながら最新のムーミン絵本を描きおこしていく手法を下絵原画やVTORを通して紹介した。

第13回4コマまんが大賞作品展 第13回となる「4コマまんが大賞」の入賞・一次通過、県内出品者の作品341点と前年度入賞作品20点の計361点を展示。期間中、入場者の投票によるギャラリー賞を実施した。

志国高知 幕末維新博 関連企画「まんがで読む！幕末維新展」 まんが王国土佐・推進協議会「第4回全国漫画家大会議inまんが王国・土佐」と協力して「まんがで読む！幕末維新展」を開催。幕末・明治時代を舞台にしたまんがから、みなもと太郎「風雲児たち」、黒鉄ヒロシ「新選組」「京都見廻組」、黒江S介「サムライせんせい」のほか、約20タイトルのまんがを紹介した。会期中3月3日には「みなもと太郎スペシャルトークショー」(全国漫画家大会議内)を開催した。

まんが・漫画・マンガ展！2018 高知で活躍するまんがグループ「高知漫画集団」と「高知漫画グループくじらの会」の新作発表展を実施。会期中には出展者による体験イベントやチャリティ似顔絵も実施した。

(3) 第13回「まんがの日記念・4コマまんが大賞」の募集及び関連記念事業

横山隆一が4コマまんがの名手であったことから、故やなせたかしさんの提唱と支援により、全国的に珍しい4コマまんが限定のまんが賞として平成17年度に創設。ジュニア(小学生以下)、一般の2部門で募集し、全国40都道府県、オーストラリア1名(2点)から計847人、1,166点の応募があり、次の各賞が決定した。

部門	区分	タイトル	名前(ペンネーム)	部門	タイトル	名前(ペンネーム)
一般部門	フクちゃん大賞	銭湯	中尾 忠明	ジュニア部門	ニュートン	喜久山 さく
	高知市長賞	節約	柘田 善久		世界陸上	福岡 紀子
	やなせ兎賞	雲	西脇 幸司		跳べ!!	小坂 優絆
	よさこい賞	お手本	相澤 拓		うでがすごーい	田岡 拓人
		世渡り上手	辰巳日花里		えん筆とキャップ	田代 瑠那
		生きたい	野上 祐希		エコルさんがころんだ	西本 百花
		これまでに経験したことのない落雷	浅沼 博幸		将来の夢	岡崎 未来
学校賞	東京都江戸川区立二之江第三小学校・高知市立一宮小学校					

(4) まんさいーこうちまんがフェスティバル2017

新しいまんが文化を高知から全国に発信するユニークなイベント「まんさいーこうちまんがフェスティバル2017」を11月4日(土)、5日(日)に実施した。「みる、かく、あそぶ」をテーマに子どもから大人まで楽しめる当イベントは、四国最大級のまんが・アニメの祭典に成長。15回目の本年もまんがグッズづくりから、声優トークショーやアニソンライブまで、さまざまなコーナーを展開し、2日間でのべ2万7千人余りの入場者(パスポート購入者他:9,690人)でにぎわった。市民参加型の実行委員会が中心となり企画、運営を行

っている。関連イベントとして、中心商店街でのゲストまんが家によるライブペインティングを実施し、中心市街地の活性化にも貢献した。

花見の宴（まんさい関連事業） 鎌倉の横山隆一郎の八重桜（「フクちゃん桜」と命名）が高知市に贈られたのをきっかけに始まった恒例の「花見の宴」。4月7日（金）かるぼーと1階レストランで開催。横山家をはじめ、県内まんが家、文化・経済・行政関係者約85人が交流した。（まんさい実行委員会主催）

MEGA！マン研（まんさい関連事業） 県内在住まんが関係者によるまんがの描き方、コマ割り、ストーリーの展開の仕方などを指導するまんが教室を10月7日（土）・8日（日）と平成30年4月14日（土）・15日（日）に開催、10月30人、4月49人の計79人が参加した。（まんさい実行委員会主催）

こまんさい（まんさい関連事業） 春先恒例の観光イベント「土佐のおきゃく」に「こまんさい」として参加。はりまや橋商店街を会場に、まんが缶バッジやじもきやらクラフトづくりや買い物客を対象にしたお楽しみ抽選会を3月3日（土）・4日（日）に実施、過去最高ののべ470人が参加した。

(5) まんが体験イベント

まんが文化の担い手を育てるため、子どもたちにまんがに親しんでもらう体験イベントを夏休み期間中に6コース、12講座を行い、292人が参加した。

12月23日（土）には、まんがで遊ぼう！クリスマス イブ²を開催、59人が参加した。

コース名	日 程	回 数	参加者
まんがカメラをつくろう	7.29(土)	2回	42人
まんが風鈴をつくろう	7.30(日)	2回	36人
まんが動物園をつくろう	8.15(火)	2回	40人
まんが水族館をつくろう	8.16(水)	2回	58人
まんが石けんをつくろう	8.25(金)	2回	60人
まんが万華鏡をつくろう	8.26(土)	2回	56人
		全 12回	計 292人

(6) 出版事業

既刊の出版物を書店等を通じて販売。3月末までに計9点、105冊を販売した。

7月に「横山隆一のフクちゃん365日＋1」を重版。出版部数等は次のとおり。

- ・ 出版部数：1,000部（うち、販売用700部）
- ・ 寄 付： 193部 県内公立小学校（高知市内校を除く）、横山隆雄ほか
- ・ 販売部数： 44部

(7) 資料整理事業

横山家から寄贈された約40,000点の資料の整理、保存を行うほか、新聞紙面、チラシ、パンフ等まんがに関連する資料の整理、保存及びデータのシステム入力と新規収蔵品の整理を行っている。本年度は企画展に併せて、隆一珍コレクションの資料整理は完了した。

一方、平成30年2月に462点に上る隆一資料の追加寄贈を受けた。

収蔵資料「新漫画派集団 漫画年鑑」の保存修復処理を実施。

(8) その他

- ① 館報『FUKU-FUKU』62～65号を発行。平成28年度年報を9月に発行した。

- ② ホームページ，高知市広報「あかるいまち」や機関紙「文化高知」，高知新聞への情報掲載，県内外の各情報誌，インターネットの観光情報サイト等での広報活動の他，まんが館リーフレット，主催事業のチラシ・ポスター等を文化・観光施設等に送付，まんが館のPRに努めた。併せてゴールデンウィーク，夏休みを中心に近隣ホテル・観光施設にまんが館パンフレットを配布した。
- ③ クルーズ客船の入港に合わせて市観光協会の要請を受け，フクちゃんの着ぐるみでパンフ配布などPRに努めた(高知城・デンテツバスターミナル)。
- ④ 龍馬パスポート利用館として，また福利厚生提供会社や各種お出かけサイトなどの割引クーポン制度に参画し，集客に努めている。
- ⑤ 第11回高知インディーズマガジン表紙イラストコンテスト展をまんがライブラリー2で，9月9日(土)～9月18日(月・祝)まで開催。全5点の応募有り。
- ⑥ 平成27年11月より設置のガチャガチャ「高知フィギュアみやげ」を今年度は112個売り上げ，2月には「高知フィギュアみやげシーズン2」180個を追加した。
- ⑦ 収蔵庫内の環境改善のため，2月にフィルター交換を実施。また，温・湿度のより正確な把握のためデータロガーを購入し，数値変化をデータで保存・確認できるように改善した。

平成29年度決算

1 財務諸表

(1) 貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	364,829	229,310	135,519
預貯金	40,320,635	46,119,062	-5,798,427
未収金	915,454	1,181,517	-266,063
前払金	154,143	437,077	-282,934
出版物	8,240,976	8,237,076	3,900
商品	323,714	313,523	10,191
立替金	72,120	68,964	3,156
短期貸付金	0	2,000,000	-2,000,000
流動資産合計	50,391,871	58,586,529	-8,194,658
2 固定資産			
基本財産			
基本財産引当預金	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
特定資産			
特定資産	400,000	400,000	0
特定資産合計	400,000	400,000	0
その他の固定資産			
車両運搬具	2	2	0
什器備品	416,323	663,522	-247,199
文化資料	12,016,000	12,016,000	0
無形固定資産	2,650,143	4,804,510	-2,154,367
その他の固定資産合計	15,082,468	17,484,034	-2,401,566
固定資産合計	25,482,468	27,884,034	-2,401,566
資産合計	75,874,339	86,470,563	-10,596,224
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	11,069,614	10,665,054	404,560
前受金	0	4,086,500	-4,086,500
前受会費	123,000	174,000	-51,000
未払消費税	1,764,600	1,521,000	243,600
預り金	8,241,681	13,837,996	-5,596,315
流動負債合計	21,198,895	30,284,550	-9,085,655
負債合計	21,198,895	30,284,550	-9,085,655
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	10,000,000	10,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	0
2 一般正味財産	44,675,444	46,186,013	-1,510,569
(うち特定資産への充当額)	(400,000)	(400,000)	0
正味財産合計	54,675,444	56,186,013	-1,510,569
負債及び正味財産合計	75,874,339	86,470,563	-10,596,224

(2) 損益計算書（正味財産増減計算書）

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	997	2,000	-1,003
基本財産受取利息	997	2,000	-1,003
基本財産受取利息	997	2,000	-1,003
事業収益	154,828,239	157,648,029	-2,819,790
文化事業収益	14,269,815	19,772,890	-5,503,075
文化事業収益	12,842,500	18,092,500	-5,250,000
まんが館事業収益	664,024	1,060,176	-396,152
賛助会費収益	243,000	166,000	77,000
出版物売払収益	516,291	438,214	78,077
文化事業出版物売払収益	3,000	3,000	0
写真等貸出収益	1,000	13,000	-12,000
文化事業受託収益	140,558,424	137,875,139	2,683,285
高知市文化祭事業受託収益	7,108,000	6,953,000	155,000
中央公民館事業受託収益	50,978,821	47,543,673	3,435,148
まんが館事業受託収益	43,090,000	56,119,074	-13,029,074
運営受託収益	39,381,603	27,259,392	12,122,211
受取補助金等	63,153,395	56,993,095	6,160,300
受取地方公共団体補助金	61,265,996	54,859,304	6,406,692
財団管理運営補助金	4,941,287	4,712,452	228,835
文化事業補助金	46,760,193	41,262,430	5,497,763
文化活動等助成事業補助金	9,564,516	8,884,422	680,094
受取国庫助成金	0	1,052,791	-1,052,791
国庫助成金	0	1,052,791	-1,052,791
受取民間助成金	1,887,399	1,081,000	806,399
事業助成金	1,887,399	1,081,000	806,399
雑収益	1,432,294	1,611,819	-179,525
雑収益	1,432,294	1,611,819	-179,525
運営事業雑収益	66,196	117,279	-51,083
中央公民館実習材料販売等雑収益	1,254,580	1,258,380	-3,800
まんが館事業雑収益	56,036	116,995	-60,959
自主事業雑収益	36,305	113,082	-76,777
出版事業雑収益	1,070	800	270
夏季大学雑収益	18,107	5,283	12,824
経常収益計	219,414,925	216,254,943	3,159,982

科 目	当年度	前年度	増 減
(2) 経常費用			
事業費	214,600,714	212,421,997	2,178,717
役員報酬	1,903,708	1,896,552	7,156
給料	48,828,186	46,908,454	1,919,732
手当	31,594,645	26,776,823	4,817,822
賃金	14,529,134	14,668,432	-139,298
福利厚生費	20,251,435	18,509,808	1,741,627
交際費	35,000	0	35,000
食糧費	775,242	360,843	414,399
旅費交通費	4,675,214	4,521,523	153,691
通信運搬費	1,900,305	1,770,240	130,065
減価償却費	2,351,562	2,448,626	-97,064
消耗什器備品費	290,952	349,142	-58,190
消耗品費	4,508,065	3,295,040	1,213,025
修繕費	75,845	220,560	-144,715
印刷製本費	4,245,754	3,864,138	381,616
燃料費	70,669	86,465	-15,796
賃借料	7,258,135	8,166,719	-908,584
広告宣伝費	1,573,959	1,410,787	163,172
保険料	602,893	467,427	135,466
委託費	40,352,699	49,926,661	-9,573,962
諸謝金	15,444,780	14,111,021	1,333,759
租税公課	5,919,323	5,505,034	414,289
負担金	6,867,678	6,505,638	362,040
雑費	545,531	652,064	-106,533
管理費	6,324,780	5,875,045	449,735
役員報酬	3,042,764	3,079,128	-36,364
給料	493,214	473,823	19,391
手当	892,513	690,633	201,880
賃金	92,301	91,324	977
福利厚生費	1,007,500	906,953	100,547
交際費	5,000	20,000	-15,000
食糧費	22,577	0	22,577
旅費交通費	31,999	0	31,999
通信運搬費	52,296	45,315	6,981
減価償却費	50,004	49,996	8
消耗什器備品費	0	3,294	-3,294
消耗品費	120,022	58,111	61,911
修繕費	2,744	6,676	-3,932
印刷製本費	21,204	2,134	19,070
燃料費	2,945	3,603	-658
賃借料	84,981	114,267	-29,286
保険料	88,257	106,023	-17,766
委託費	118,629	94,329	24,300
諸謝金	8,500	0	8,500
租税公課	59,337	54,326	5,011
負担金	122,276	68,356	53,920
雑費	5,717	6,754	-1,037
経常費用計	220,925,494	218,297,042	2,628,452
当期経常増減額	-1,510,569	-2,042,099	531,530
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	0	0
什器備品除却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-1,510,569	-2,042,099	531,530
一般正味財産期首残高	46,186,013	48,228,112	-2,042,099
一般正味財産期末残高	44,675,444	46,186,013	-1,510,569
II 指定正味財産増減の部	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産期末残高	10,000,000	10,000,000	0
III 正味財産期末残高	54,675,444	56,186,013	-1,510,569

(3) 損益計算書（正味財産増減計算書）内訳表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科	目	公益目的事業	法人会計	合計
I	一般正味財産増減の部			
	1 経常増減の部			
	(1) 経常収益			
	基本財産運用益	0	997	997
	基本財産受取利息	0	997	997
	基本財産受取利息	0	997	997
	事業収益	153,499,750	1,328,489	154,828,239
	文化事業収益	13,288,316	981,499	14,269,815
	文化事業収益	11,861,001	981,499	12,842,500
	まんが館事業収益	664,024	0	664,024
	賛助会費収益	243,000	0	243,000
	出版物売払収益	516,291	0	516,291
	文化事業出版物売払収益	3,000	0	3,000
	写真等貸出収益	1,000	0	1,000
	文化事業受託収益	140,211,434	346,990	140,558,424
	高知市文化祭事業受託収益	7,108,000	0	7,108,000
	中央公民館事業受託収益	50,978,821	0	50,978,821
	まんが館事業受託収益	43,090,000	0	43,090,000
	運営受託収益	39,034,613	346,990	39,381,603
	受取補助金等	58,212,108	4,941,287	63,153,395
	受取地方公共団体補助金	56,324,709	4,941,287	61,265,996
	財団管理運営補助金	0	4,941,287	4,941,287
	文化事業補助金	46,760,193	0	46,760,193
	文化活動等助成事業補助金	9,564,516	0	9,564,516
	受取民間助成金	1,887,399	0	1,887,399
	事業助成金	1,887,399	0	1,887,399
	雑収益	1,395,178	37,116	1,432,294
	雑収益	1,395,178	37,116	1,432,294
	運営事業雑収益	29,080	37,116	66,196
	中央公民館実習材料販売等雑収益	1,254,580	0	1,254,580
	まんが館事業雑収益	56,036	0	56,036
	自主事業雑収益	36,305	0	36,305
	出版事業雑収益	1,070	0	1,070
	夏季大学雑収入	18,107	0	18,107
	経常収益計	213,107,036	6,307,889	219,414,925

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
(2) 経常費用			
事業費	214,600,714	0	214,600,714
役員報酬	1,903,708	0	1,903,708
給料	48,828,186	0	48,828,186
手当	31,594,645	0	31,594,645
賃金	14,529,134	0	14,529,134
福利厚生費	20,251,435	0	20,251,435
交際費	35,000	0	35,000
食糧費	775,242	0	775,242
旅費交通費	4,675,214	0	4,675,214
通信運搬費	1,900,305	0	1,900,305
減価償却費	2,351,562	0	2,351,562
消耗什器備品費	290,952	0	290,952
消耗品費	4,508,065	0	4,508,065
修繕費	75,845	0	75,845
印刷製本費	4,245,754	0	4,245,754
燃料費	70,669	0	70,669
賃借料	7,258,135	0	7,258,135
広告宣伝費	1,573,959	0	1,573,959
保険料	602,893	0	602,893
委託費	40,352,699	0	40,352,699
諸謝金	15,444,780	0	15,444,780
租税公課	5,919,323	0	5,919,323
負担金	6,867,678	0	6,867,678
雑費	545,531	0	545,531
管理費	0	6,324,780	6,324,780
役員報酬	0	3,042,764	3,042,764
給料	0	493,214	493,214
手当	0	892,513	892,513
賃金	0	92,301	92,301
福利厚生費	0	1,007,500	1,007,500
交際費	0	5,000	5,000
食糧費	0	22,577	22,577
旅費交通費	0	31,999	31,999
通信運搬費	0	52,296	52,296
減価償却費	0	50,004	50,004
消耗品費	0	120,022	120,022
修繕費	0	2,744	2,744
印刷製本費	0	21,204	21,204
燃料費	0	2,945	2,945
賃借料	0	84,981	84,981
保険料	0	88,257	88,257
委託費	0	118,629	118,629
諸謝金	0	8,500	8,500
租税公課	0	59,337	59,337
負担金	0	122,276	122,276
雑費	0	5,717	5,717
経常費用計	214,600,714	6,324,780	220,925,494
当期経常増減額	-1,493,678	-16,891	-1,510,569
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額			0
当期一般正味財産増減額			-1,510,569
一般正味財産期首残高			46,186,013
一般正味財産期末残高			44,675,444
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高			10,000,000
指定正味財産期末残高			10,000,000
III 正味財産期末残高			54,675,444

2 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針
 - (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
個別法による原価法をとっております。
 - (2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産
車両運搬具及び什器備品…定率法によっております。
無形固定資産
定額法によっております。なお、ソフトウェアについては、法人内における利用可能期間(5年)に基づき定額法によっております。
 - (3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっております。
2. 会計方針の変更
該当事項はありません。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高
基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。
(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,000,000	—	—	10,000,000
小計	10,000,000	—	—	10,000,000
特定資産				
特定資産	400,000	—	—	400,000
小計	400,000	0	0	400,000
合計	10,400,000	0	0	10,400,000

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりであります。
(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定 正味財産から の充当額)	(うち一般 正味財産か ら)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	10,000,000	(10,000,000)	—	—
小計	10,000,000	(10,000,000)	—	—
特定資産				
特定資産	400,000	—	(400,000)	—
小計	400,000	—	(400,000)	—
合計	10,400,000	(10,000,000)	(400,000)	—

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
直接法により減価償却を行っている
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりであります。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	1,808,205	1,808,203	2
什器備品	6,619,726	6,203,403	416,323
無形固定資産	45,655,561	43,005,418	2,650,143
合計	54,083,492	51,017,024	3,066,468

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりであります。

科目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の当期末 残高
未収金	915,454	0	915,454
合計	915,454	0	915,454

7. 補助金等の内訳並びに交付者, 当期の増減額及び残高
 補助金等の内訳並びに交付者, 当期の増減額及び残高は, 次のとおりであります。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上の 記載区分
補助金						
運営費補助金	高知市	0	4,941,287	4,941,287	0	—
事業費補助金	高知市	0	56,324,709	56,324,709	0	—
助成金	公益財団法人	0	600,399	600,399	0	—
事業助成金	北九州市芸術文化振興財団	0	100,000	100,000	0	—
	公益財団法人朝日新聞文化財団	0	1,187,000	1,187,000	0	—
	一般財団法人地域創造	0			0	—
合計		0	63,153,395	63,153,395	0	

8. 関連当事者との取引の内容
 該当事項はありません。

9. 重要な後発事象
 該当事項はありません。

3 附属明細書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

1. 有形固定資産及び無形固定資産の明細
財務諸表に対する注記に記載

4 財 産 目 録

平成 30 年 3 月 31 日 現 在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	364,829
預貯金	普通預金		
	四国銀行高知市役所支店	運転資金として	29,000,245
	四国銀行高知市役所支店	公民館使用料等預かり口座	1,314,390
	郵便振替	賛助会費等受入口座	6,000
	定期預金		
	高知銀行県庁支店	運転資金(財産運用)として	10,000,000
未収金		事業助成金及び出版物等の売上	915,454
前払金		会計ソフトの保守料(5年分一括払)ほか	154,143
出版物		公益目的保有財産であり、公益目的事業として販売している。	8,240,976
商品			323,714
立替金		高知市生涯学習課の電話機器使用料の立替払いほか	72,120
流動資産合計			50,391,871
(固定資産)			
基本財産	定期預金		
	四国銀行高知市役所支店	基本財産として	10,000,000
特定資産	普通預金		
	四国銀行高知市役所支店	高知出版学術賞特別賞賞金の資金として保有	400,000
その他の固定資産	車両運搬具		
	マツダデミオ・ダイハツハイゼット	共用財産として保有	2
	什器備品		416,323
	文化資料	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している。	12,016,000
	75点		
	無形固定資産	共用財産として保有	2,650,143
固定資産合計			25,482,468
資 産 合 計			75,874,339
(流動負債)			
未払金		平成29年度事業費及び管理費未払い金	11,069,614
前受会費		Culちやーず次年度会費	123,000
未払消費税		平成29年度確定納付	1,764,600
預り金		中央公民館使用料等、高知市返還金及び社会保険料預かり金等	8,241,681
流動負債合計			21,198,895
負 債 合 計			21,198,895
正 味 財 産			54,675,444


監査報告書

平成30年5月15日

公益財団法人高知市文化振興事業団

理事長 西山 彰一 様

監事 内川 新吾 

監事 橋本 和明 

平成29年4月1日から平成30年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行について監査しました。その方法及び結果について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

理事及び事務局職員と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討しました。

さらに会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類〔貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書)〕及びその附属明細書並びに財産目録について検討しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及び財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上